

素晴らしい研究授業になりました。

11月24日(木)の5時間目、体育館での3年3.4組女子の体育の授業は第56回奈良県中学校保健体育研究会の公開授業として行われました。3年ぶりの研究大会開催と言うことで、県内各地から60名以上の先生方が本校に来られました。

研究主題は「生徒一人一人に運動の特性にふれる楽しさや喜びを味わわせるとともに、健康で安全な生活を送ることができる力を身につけさせるための



指導と評価の工夫」です。

上谷はこの市役所で別の会議があり、残念ながら授業を参観することができませんでした。夕方市役所で参観に来られていた市教委の方にお会いした時、「とても良かったです。生徒が活発に行動したり、発言していました。」と教えてくださいました。学校に戻ってきた時も研究会の会長先生が「生徒がよく発言したり、活動していて驚きました。」と、もの

すごく褒めてくださいました。後日撮影していただいた写真や動画を観ましたが、生徒のみなさんがとても楽しそうに、そして一生懸命にバレーボールの練習をしていたことが伝わってきました。素晴らしいです!! 校長として誇りに思います。

何ヶ月も前から指導案作りやいろいろな準備を進めてくれた授業者の先生、そしてアクティヴに楽しく授業を受けてくれた3年3.4組女子生徒のみなさん、本当にありがとう!!

教科の特性はありますが、みなさんにはこれからも楽しく主体的に授業を受けてほしいと願っています。



図書を寄贈してくださいました。

11月29日(火)大峰堂薬品工業株式会社様が来校され、「生徒のみなさんのために」と図書41冊を寄贈してくださいました。代表取締役社長さん営業部課長さんとはばらくお話しさせていただきました。その中で社長さんが公立中学校の存在意義とか重要性を真剣な眼差しで熱く語ってください、聴かせていただいていたものすごく嬉しい気持ちになってきました。

いただいた目録に本のタイトルが記載されており、見るだけでワクワクするものがあります。少し書き出してみますね! 『賢く生きるより辛抱強いバカになれ』『キレたくないのにキレてしまうあなたへ』『未来をつくる!日本の産業!農業 上』『ビジュアル思考大全』こんな感じです。「スタートタイムを充実させたい!」4月以来ずっと言い続けていることです。読書の習慣を定着させるためにも、またいろんな見聞を深めるためにもみなさんには感受性豊かで好奇心旺盛な中学生時代にいろんな本に触れてほしいと思っています。近いうちに図書館に「大峰堂薬品コーナー」(案)みたいなコーナーを作ってもらい、貸出を開始できたらなあと思っています。図書委員会のみなさん、よろしく!!



ひとりでも多くの新入生の入学を待っています。

11月28日(月)午後、多目的室にて令和5年度入学生のパロウ者説明会を開催しました。在籍児童数の約72%にあたる132名の保護者のみなさんが参加してくださいました。

今回、いつもより2ヶ月早く開催しました。少しでも本校に興味関心を持っていただき、一人でも多くの人に入學してほしいと願ったからです。各担当の方から学校経営方針(グランドデザイン)について、校時や学習面について、学校生活について、ミマモルメの登録について、学校徴収金引き落とし等について説明しました。

上谷は途中離席し放送室に向かいました。終わりの会でみなさんに大切なことを伝えるためです。放送にて「来年度からの部活動」についてお話しさせていただきました。まず一番最初に伝えるのは生徒のみなさんであると考えました。おそらく複雑な思いで放送を聴いてくれたらだろうな。繰り返しになりますが、今の段階でお伝えできるのはあれが全てです。申し訳ないです。

放送終了後、多目的室に戻り、同じ内容を新入生の保護者のみなさんにも伝えました。

